

「夏の学校」のお知らせ

「天文天体物理若手の会夏の学校（以下、「夏の学校」）」は、天文学および宇宙物理学に携わる学生を中心とする若手研究者の組織「天文天体物理若手の会」が主催する合宿形式の研究会です。

開催日時：平成 12 年 8 月 17 日(木)～ 21 日(月)

開催場所：総合研究大学院大学葉山キャンパス・生産性国際交流センター

「夏の学校」は、全国に散らばる若手研究者が各々の大学や研究分野を越えて様々な分野についての議論を行うと共に、新しく天文・天体物理分野の研究を目指す学生、先輩研究者、そして若手スタッフの交流によって、お互いの研究分野に対する知識や理解をより深めていくことを目的としています。また、新しく天文・天体物理分野の研究を目指す学生の皆さんが広く各分野を学べる機会を提供する場でもあると考えます。

夏の学校は今年で 30 回の佳節を迎えますが、最近では毎年 300 名前後の参加者を数え、宇宙の分野に対して幅広く研究交流が行なわれて

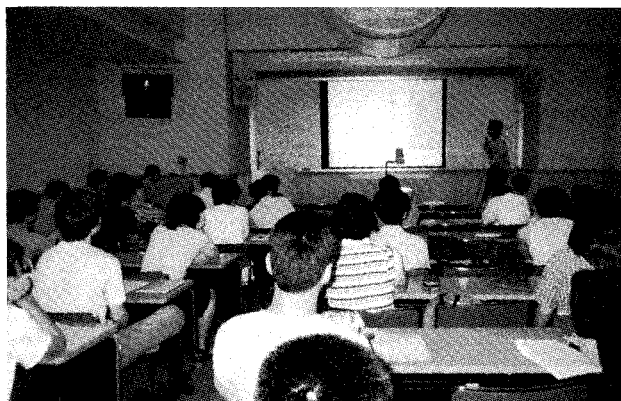
います。具体的には各研究分野毎に分科会という複数のセッションに分かれて議論が行われます。今年度は新たに投票によって開催分科会を決定し、「宇宙力学過程」、「宇宙論」、「観測機器」、「銀河・銀河団」、「コンパクトオブジェクト」、「星間現象」、「相対論」、「太陽系」、「太陽・恒星」、「宇宙線」(ポスターのみ)の 10 のパラレルセッションに加え、「天文学と社会」、「天文学の舞台裏」の 2 つのシングルセッションが計画されており、交流をより深めるための企画も進行中です。

今年度の夏の学校では、博士以上の方でも研究の糧となるよう例年以上に招待講演の充実を図ると共に、分野を越えた交流および十分な議論を行えるよう、ポスター発表を重視し、それに見合った時間、場所、ポスターボードを確保しています。

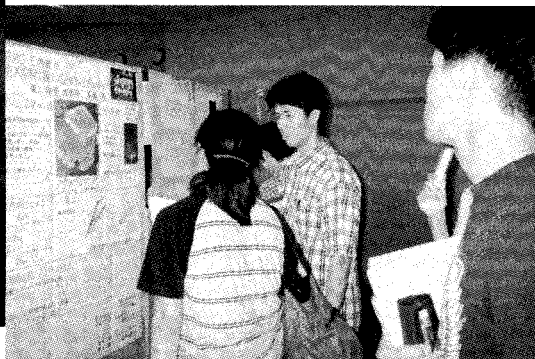
ただいま夏の学校事務局では夏の学校への参加申込を受け付けています(6月30日(金)まで)。「夏の学校」のホームページも用意しましたので(<http://solarwww.mtk.nao.ac.jp/katosi/summer2000/>)、より詳しい情報はそちらで手に入れることができます。夏の学校の意義を御理解いただいて、より多くの若手の方が参加して下さることを期待しています。

加藤 精一

(2000 年度夏の学校事務局広報担当)



「一般講演」



「ポスター発表」